

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔17店舗〕（平成26年9月分）

対前年同月比6.8%減、2ヶ月ぶりに前年実績を下回る！ 特殊要因で大幅減

岡崎市内の主要スーパー・百貨店17店舗を対象とした「大型店販売動向調査」の平成26年9月分の調査結果がまとまった。それによると、販売総額は59億8,271万円、対前年同月比6.8%減。天候不順により客足が伸びない中、一部店舗の改装休業と前年に比べ日曜日が1日少ないことも要因となり2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力のうち「衣料品」は10.6%減、「食料品」は1.8%増。「衣料品」は、秋物が伸びず、改装休業店舗の影響も大きく、6ヶ月連続でマイナスとなった。一方、「食料品」は、相場高の野菜・畜産品や惣菜品などが全体を牽引して、5ヶ月連続で前年を上回った。

全国の動向では、スーパーは既存店ベース前年同月比1.0%減。一方の百貨店も同0.7%減とともに6ヶ月連続でマイナスとなったが、名古屋・東京・大阪の大都市部ではプラスに転じ、特に名古屋は最も高い2.8%のプラスとなった。岡崎市内でも特殊要因を勘案すれば、消費増税による駆け込み需要後の反動減はほぼ沈静化したとみられるが、所得が伸び悩むうえで年末商戦に向けての店舗間競争はさらに激化すると考えられる。

<調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”>

- ★久しぶりに衣料・住関・食品、全部門で前年比増。回復の兆しがみえるが、実感としてはまだまだ厳しい。衣料品ではメンズ・インナーが好調だが、子供・婦人が厳しい。暮らしの品では寝具関連、人気アニメ関連が牽引した玩具は好調だが、日用雑貨は厳しい。食品では生鮮の戻りは顕著だが、一般食品は相変わらずの苦戦。本格的な回復に至るには予断は許されない。
- ★改装閉店セールのために大幅な前年割れです。
- ★食料品など最寄品に比べ、衣料品や住居関連品など買回り品は、未だ消費増税の影響から動きが鈍く、消費マインドは低迷している。
- ★生鮮食品は好調に売上が推移したが、競合店の新規開店等の影響も受け客数が前年を下回り、客単価は上がったが客数減をカバーできず、全体売上は苦戦する結果となった。



	月	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
		販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成25年	9月	134,170	3.7	45,888	18.4	34,304	125.5	51,774	△ 29.5	268,546	△ 4.7	57,289	△ 22.1	54,740	△ 11.7	646,711	△ 4.8
	10月	167,292	5.8	47,865	20.0	31,096	89.1	55,164	△ 26.9	271,898	4.3	53,045	△ 11.6	58,416	3.0	684,776	2.6
	11月	177,436	0.6	51,388	24.6	34,974	47.1	58,965	△ 29.8	281,490	4.4	53,345	△ 7.0	61,191	26.3	718,789	2.5
	12月	194,335	0.2	66,000	24.4	45,780	67.8	78,581	△ 33.1	315,174	4.8	61,271	23.8	67,006	23.3	828,147	4.0
平成26年	1月	201,131	△ 1.2	60,490	16.7	36,144	40.4	63,645	△ 30.9	322,458	4.0	63,471	△ 3.5	72,972	25.1	820,311	1.6
	2月	118,099	2.6	42,292	△ 1.4	27,758	4.1	48,446	2.4	283,662	7.9	52,044	36.5	51,262	△ 14.6	623,563	5.1
	3月	182,528	6.1	63,375	0.0	39,484	21.3	79,628	19.4	288,486	4.1	71,070	4.8	58,948	13.3	783,519	7.1
	4月	143,811	△ 6.5	45,773	△ 6.0	27,598	△ 13.5	49,835	△ 6.8	266,949	△ 1.8	59,932	3.9	60,101	26.4	653,999	△ 1.6
	5月	140,828	△ 6.1	45,959	△ 9.0	31,692	△ 0.8	51,344	△ 6.8	269,601	0.0	62,698	7.9	54,575	38.2	656,697	0.3
	6月	155,971	△ 6.4	50,294	△ 7.7	31,286	△ 8.2	64,200	13.2	276,804	0.1	59,776	0.3	54,533	36.5	692,864	0.7
	7月	152,789	△ 5.8	54,496	△ 5.8	35,444	△ 3.5	69,334	22.1	272,801	0.7	63,439	3.3	55,318	△ 5.6	703,621	△ 0.1
	8月	126,616	△ 3.1	49,086	△ 0.9	35,240	△ 0.1	73,228	21.1	291,489	2.0	65,043	2.5	64,761	8.2	705,463	3.0
	9月	119,886	△ 10.6	40,370	△ 12.0	26,356	△ 22.8	44,289	△ 14.3	268,624	1.8	53,920	△ 5.7	44,826	△ 18.1	598,271	△ 6.8

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成25年2月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 前年比は平成26年4月までは18店舗、平成26年5月以降は17店舗の調査対象比較です。